

## 奈良県トライアスロン協会 中長期計画（2025年～2031年）

### 【1. はじめに】

本計画は、2025年から2031年にかけて奈良県トライアスロン協会（NTA）が推進すべき中長期的な方針と取組みをまとめたものです。2031年奈良県で開催される「第85回国民スポーツ大会（国スポ）」を大きな節目と捉え、競技力の向上、競技の普及、組織運営体制の強化を図り、地域社会に貢献する持続可能な競技団体を目指します。

### 【2. 使 命（ミッション）】

トライアスロンの普及・強化を通じ、心身の育成、地域振興、社会的価値の向上を図る。

### 【3. 目 的】

トライアスロン競技の普及と選手育成を推進し、地域に根ざしたスポーツ文化の形成と地域振興を図る。

### 【4. 協会の役割と目標】

#### ■ 普 及

- ・ 「まほろば健康パーク（スイムピア奈良）」でのアクアスロン大会の開催
- ・ 県スポーツ協会主催の子供スポーツフェスティバル及び競技体験会への参画
- ・ NTA 登録会員数及びトライアスロン愛好者の増加（登録会員数：150名達成）

#### ■ 強 化

- ・ 国民スポーツ大会でのメダル獲得（天皇杯、皇后杯入賞）
- ・ 県内選手強化拠点の構築「まほろば健康パーク（スイムピア奈良）」
- ・ 県外コーチ招聘による継続性あるアスリートの育成強化

#### ■ 組 織

- ・ NTA組織運営に関わる役員倍増（理事20名体制）
- ・ 法人格取得による信頼性、安定性の向上
- ・ 国民スポーツ大会競技役員養成事業の完遂による競技運営体制の確立

### 【5. 主な活動・手段（2031年国スポを見据えて）】

#### ■ 普及活動

- ・ 多世代、親子、初心者向け体験会やアクアスロン大会の実施
- ・ 競技の魅力を県民に広く伝え、参加人口の裾野を拡大
- ・ 県内トライアスロンクラブチームの活性化
- ・ 市町村と連携した地域イベントの開催（国スポ大会開催地自治体を最優先）
- ・ SNS、地域広報を活用した情報発信

#### ■ 強化活動

- ・ 県トップアスリート育成支援事業における選手強化
- ・ 県外トライアスロンコーチ招聘による選手強化
- ・ 県「競技別専門委員会」との連携強化
- ・ 近畿ブロック及び他府県との合同練習、認定記録会及び強化合宿等の開催
- ・ 全国大会等への遠征支援

#### ■ 組織活動

- ・ 中央競技団体（JTU）、近畿ブロック協議会との連携強化
- ・ ガバナンス強化と人材確保による組織体制の強化
- ・ ボランティア及びスタッフ育成と運営力の向上
- ・ 自治体、教育機関、企業等との連携促進
- ・ プレ大会開催による運営体制の検証
- ・ 協賛、助成金、賛助会員制度の整備

## 【6. 中長期ロードマップ（2025～2031）】

年度	主な目標・活動
2025（令和7）年	基盤整備、関係機関との連携構築、現状把握調査
2026（令和8）年	普及活動の展開、体験イベント開始、競技役員養成本格化
2027（令和9）年	強化拠点設置、指導者研修、育成プログラム開始
2028（令和10）年	国スポ想定コースでの試走大会、安全対策強化
2029（令和11）年	プレ大会開催、ボランティア・スタッフ育成強化
2030（令和12）年	最終強化、選手支援、広報強化、組織体制の仕上げ
2031（令和13）年	国スポ開催、本番運営とレガシー計画開始

## 【7. 大会後のレガシーと展望】

- ・ 大会運営ノウハウの次世代への継承
- ・ 地域大会、普及イベントの定着化
- ・ 選手発掘・育成体制及び強化拠点に対する基盤の強化拡充
- ・ 地域との連携による持続的なトライアスロン文化の醸成

## 【8. おわりに】

～奈良県トライアスロンの未来を築くために～

本計画の推進には、JTU加盟団体としてのNTA役員一丸となった組織運営はもとより、県内のトライアスロン登録会員や愛好者、行政、学校、企業そして県民の皆様のご理解とご協力が不可欠です。奈良県にふさわしいトライアスロンの未来を築くため、今後ともご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。